

「大学のふるさと」活動

令和元年 8月8日 (木)

資料提供

※西牟婁振興局同時提供



「佐本川柱松」 「忍者キャンプ」 フィナーレ!

摂南大学ではすさみ町の活性化に貢献したいと、平成26年から和歌山県「大学のふるさと」活動を展開しています（活動自体は平成22年から開始）。

これまでの活動で、多くの学生の探求心や積極性が高められ、なにより地域の人々が元気づけられてきましたが、「佐本川柱松」と「忍者キャンプ」は今年で最後となります。地域の皆さんと大阪の子供たちに親しまれてきたすさみの「夏の風物詩」はフィナーレを迎えますが、新たな拠点として旧小学校の職員宿舎をリフォームし、引き続き高齢者の訪問活動やイベントの参加を通してすさみ町の活性化に貢献していきます。

学生が継承、お盆伝統行事「佐本川柱松」

- 日程：8月16日（金）17:00～
- 場所：旧佐本小学校 グラウンド
（すさみ町佐本中92番地）

230年以上前に始まった無病息災を願うお盆の伝統行事「佐本川柱松」は一時休止されていましたが、平成24年学生が地元保存会の指導を受け再興しました。柱立など伝承技術はビデオ収録し、タイムカプセルとして次世代に引き継ぎます。



佐本川柱松時の写真

子供たちの自然体験「忍者キャンプ」

- 日程：8月15日（木）～8月18日（日）
※入忍式は8月15日16時15分から閉会式は8月18日9時25分から
- 場所：旧佐本小学校 体育館・グラウンド

学生が先生役となり、大阪府内とすさみ町の子供たちと共同生活を行い、忍者修行（昔遊び・水修行・鬼退治など）や夏休み工作教室などを行います。



忍者キャンプ時の写真

旧小学校の職員宿舎をリフォームして新たな拠点に!

- 日程：8月16日（金）～8月18日（日）
- 場所：旧佐本小学校

活動拠点づくりとして、老朽化した旧佐本小学校職員宿舎をすさみ町の木材を活用してリフォームします。産学連携の試みとして、昨年に続き福屋ホールディングスが住宅建設のノウハウを生かしてアドバイス。学生はリフォーム作業を通じて工法や工程設計を学びます。



宿舎リフォーム時の写真

担当	摂南大学	すさみ町	和歌山県
	研究支援・社会連携センター 小出	地域未来課 水上	移住定住推進課 川口
電話	携帯080-5716-3789	0739-55-4801	073-441-2930